



# STILL WAITING AFTER 18 YEARS

繰り広げられる反対デモ

## 日本の改正入管法で難民の権利は守られるのか？

昨年成立した改正出入国管理法・難民認定法が、今年6月に施行された。入管法改正法案は、2021年にスリランカ人の女性が収容中の出入国在留管理局の施設で亡くなるという痛ましい事件が発生し、一時廃案となっていた。難民申請を認められないまま18年間を日本で過ごすミョーチョーチョーさんに、CNNが話を聞いた。

ハナコ・モンゴメリー記者の  
発音と話し方の特徴



アメリカ英語

速さ: ★★★ 発音: ★★★

語彙: ★★★ 総合: ★★★

[★聞き取りやすい ↔ ★★★ 難しい]

特定のアクセントや癖のないアメリカ英語。スペイン語由来の junta は「ジュンタ」ではなく、j を英語の h のように「ファンタ」と発音する。flee、(political) persecution、deportation など難民問題に関連するボキャブラリーも押さえない。

### キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう



- immigration law [iməˈɡreɪʃən lɔː] 入管法、出入国管理法
- revision [rɪvɪʒən] 改正、改定
- sectarian [sektəriən] 宗派の、宗派間の
- asylum seeker [əˈsaɪləm siːkər] 亡命希望者
- military junta [mɪlətəri hʌntə] (特にクーデター後の)軍事政府
- detain [dɪˈteɪn] ~を拘束する、留置する
- persecution [pəˈsɛkjʊːʃən] 迫害
- assimilate into [əˈsɪməleɪt] (ある集団や社会に)同化する、溶け込む
- deportation [diːpɔːrteɪʃən] 国外退去、強制送還
- dictatorial [dɪktətəriəl] 独裁的な、専制的な



## 難民申請を行う人々が法改正反対デモ

オチヨシヨシ ゆづり  
32 36

We're at a demonstration here in Tokyo/ where people are protesting Japan's immigration-law revision.// They're angry and they're scared,/ because, they say, Japan is tightening its borders even more/ to refugees who actually need protection.//

① Among the protesters is Myou Chou Chou, / who for 18 years has called these streets home, / but not by choice.// ② Born a Rohingya Muslim in Myanmar, / ethnic and sectarian violence governed his life.//

“I'm still scarred / by the bullying and discrimination that I experienced.// It's brought me great trauma.”// (Myou Chou Chou, asylum seeker, through interpreter)



東京で行われたデモ現場からモンゴメリー記者がリポートを届ける

私たちは、東京のデモの現場にいます / 人々が日本の入管法改正に抗議しているのです。// 彼らは怒り、おびえています / なぜなら、彼らが言うには、日本は国境管理をいっそう厳しくしているところだからです / それも、保護を必要としている難民たちに対して。//

デモ参加者の中にミョーチョーチョーさんがいます / 彼は18年間、この町をホームタウンとしてきました / でも、自ら選んだわけではありません。// ミョーさんはミャンマーでイスラム教徒ロヒンギャとして生まれ / 民族・宗派対立による暴力によって彼の人生は翻弄されました。//

「私は今でも傷ついています / 過去に受けた、いじめや差別に。// 私にとってそれは、大きな心の傷になりました」// (ミョーチョーチョー 亡命希望者 通訳者を介して)

### 理解のポイント

≫ ① は倒置文で、Myou Chou Chou is among the protestersということ。

≫ ② の Born...in Myanmar の部分は受動態の分詞構文だが、その意味上の主語が主節の主語の ethnic and sectarian violence と一致しない懸垂分詞となっている。ここは、He was born a Rohingya Muslim in Myanmar, where ethnic and sectarian violence governed his life と考えるとよい(ゆっくりスピードの吹き込み)。

immigration law  
revision  
be scared  
tighten  
refugee  
call...home  
by choice  
Rohingya

入管法、出入国管理法  
改正、改定  
恐れる、おびえている  
(制限や管理を)厳しくする  
難民、避難者  
…を(第二の)故郷とする  
自ら選んで、好んで  
ロヒンギャ ▶ミャンマー西部  
に暮らすイスラム系少数民族。

Muslim  
ethnic  
sectarian  
govern  
scar  
bullying  
discrimination  
asylum seeker  
trauma

イスラム教徒  
民族の、民族間の  
宗派の、宗派間の  
～を左右する、支配する  
～(の心)に傷跡を残す  
いじめ  
差別、不公平な扱い  
亡命希望者  
(心的)外傷、トラウマ